

仕事のやりがい

自分が施術をして、患者さんの身体の痛みが和らいでいくのを見ると、うれしいですね。患者さんから力をもらっています。ぎっくり腰になって腰を曲げて来た患者さんが、帰る時にはさっと歩いていることもありますよ。

柔道整復師って？

スポーツでのけがや、ぎっくり腰などを施術する専門家です。骨折や脱臼の応急処置をしたり、打撲や捻挫の施術をしたり、中にはスポーツトレーナーとして活躍している人もいます。柔道整復師になるには、大学や専門学校で勉強して国家資格を取得することが必要です。



じゅうどうせいふくし
柔道整復師

まつもと ゆきひろ
松本 征裕 さん
しもせき ししゅうしん
下関市出身

仕事で大変なことは？

柔道整復師は、薬を出しませんし、注射もしません。勉強したことや経験を生かして手技で身体の痛みを取っていきます。なかなか思うようにいかず、もっと勉強をしなければと思うこともあります。

仕事図鑑



このページは、小・中学生、高校生を対象に市内で働く人・職業を紹介しています。先輩たちのメッセージを参考に、未来の自分を探してみませんか。

健康のキギは身体の「軸」に

「スポーツ中にけがをした」「急に身体に痛みが出て」など、整骨院にはいろんな方が来られます。

身体の不調の原因。その一つに、右に体重がかかったり、左に体重がかかったりと、身体の軸がずれてしまっていることが挙げられます。痛みがあるなど、不調のある側には体重が乗っていることが多いのです。身体の軸がずれると、体重が乗っている方が疲れてきて、けがをしやすくなってしまいます。

当院では、身体のバランスを整えるストレッチや施術で、痛みや不調が出にくい健康な身体づくりをサポートしています。

あなたの町のトレーナー

私たち柔道整復師は、患者さんに少しでも良くなっほしいという気持ちで、健康づくりのお手伝いをしています。皆さんにとって、健康の相談役、町のトレーナーみたいな存在でありたいと思っています。身体のことについて、気軽に相談してくださいね。



かいきょう
海響マラソンでは、選手の完走をサポート。



ぎじゆつ けいけん
技術や経験はもちろん、患者さんとのコミュニケーションも大切です。

